

## 委員会開催報告

議会閉会中に市民との意見交換会および特別委員会を開催しました。主な内容について、お知らせします。

### 市民との意見交換会

今年度は、各常任委員会が団体などに出向く形式で実施しました。

#### 企画教育委員会

◎2月1日(木)開催

県立新居浜東高等学校を訪問し、「帰りたいまち、住みたいまちにいはま」をテーマに、学生代表の9人と意見交換会を開催しました。

意見交換会では、事前に出席する学生にアンケートを行い、提出された意見を「まちのインフラ整備や公共施設の充実について」、「みんなが集える施設、遊ぶ場がほしい」、「生活空間の改善」の3つのカテゴリーに分けて意見交換しました。

参加した学生からは、四国に新幹線を通してほしい、非日常が感じられるような屋内型施設を誘致してほしいなど、夢のあ



学生ならではの意見が多くありました

意見交換会は終始和やかな雰囲気で行われ、若い世代からの意見を多く聞くことができました。

意見のほか、グリーンフィールド新居浜などにナイター照明を整備してほしい、登下校や部活動の帰りに通る市道が暗くて危険なため街灯などを整備してほしい、南海トラフ地震などの災害への対策をしてほしいなど、自身の体験を通じて感じた切実な要望など、新居浜を良くするための意見が多く出されました。

#### 市民福祉委員会

◎1月25日(木)開催

ゆりかごファミリークリニックを訪問し「こどもを育てやすいまちづくり」をテーマに、関連する事業者(産婦人科、小児科、子育て支援事業者など)と意見交換会を開催しました。

意見交換会では、市の子育て支援事業の紹介、子育てを取り巻く環境と日々関わりを持つ現場が抱える課題などの共有、市の財政状況の説明など現状把握をした上で、参加者を3班に分け、ワークショップ形式で実現可能な政策を共に考えました。

各班から出た主な意見としては、子供を幸せにするには子育てをする親の安心感が必要で、産後ケアなどの支援事業や、地域のコミュニティの中で支援する人などつながることができるように、相談できる場所づくりや、支援情報の周知などを民間と行政が連携して行うこと、障害児や医療的ケア児を知ってもらう機会を提供、潜在保育士・助産師などが働きやすい環境の整備、43歳以上の人が不妊治療をする際の支援制度の創設などがありました。

#### 経済建設委員会

◎1月9日(火)開催

新居浜建設業協同組合を訪問し「持続可能なまちづくりについて」をテーマに、組合員9人と意見交換会を開催しました。始めに、組合から防災・減災、担い手確保、本市の未来像について説明があり、その後意見交換しました。

建設業協同組合では、災害時のパトロール担当箇所を事前に設定し即時の情報収集が可能な体制づくりを構築するなど、災害対応力強化に取り組んでいることを市民に知っていただきたいとの声がありました。そのほかに、防災・減災にお



少人数で活発な議論を実施しました

PC 新居浜市議会

← 新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく!

いて、ドローンなどの資器材を平時から活用できるような事業創設、担い手確保対策として、建設系教育学科の創設や建設業の魅力発信におけるPR事業の広報推進、子育て支援策の周知や支援拡大などの意見がありました。



幅広い視点での意見交換となりました

特別委員会

人口減少対策特別委員会

◎1月31日(水)開催

①定住・移住（Uターンを含む）

政策に関する調査

松原町の新居浜市移住支援住宅を訪問し、移住体験促進事業について市担当部からの聞き取

り調査を行いました。

担当部からは、事業の内容、住宅の利用実績などの説明のほか、お試し移住の利用者数は増えているが、移住に結びついた割合が低いことが課題であるため、新居浜に興味を持ってくれた人をどれだけ移住につなげていくかが課題であるとの説明がありました。

説明後、施設の見学を行い、同事業に対する理解を深めました。

都市基盤整備促進特別委員会

◎12月19日(火)、1月12日(金)開催

①地域交通計画に関する調査

新居浜市地域公共交通計画素案の計画内容などについて、市担当部局から聞き取り調査を行いました。委員からの主な意見は次の通りです。

○計画素案にある公共交通維持に貢献する運転手確保支援の事業内容が、詳細に記載しすぎていたため、ほかの支援もできるような表現にしてみたい。

○ライドシェアの取り組みが広がっているため、計画にもライドシェアの言葉の記載が必要だと思う。

○デマンドタクシーとおでかけタクシーの表記方法を統一してもらいたい。また、用語の解説ページを検討してほしい。

○循環路線の導入に向けては、上部地区も含めて検討してほしい。

○ユニバーサルデザインタクシーの導入補助をしてほしい。

○瀬戸内バスの必要性を判断して計画を進めるべきである。

○敷島通りなどの運行ルートも検討できるため、瀬戸内バスに車両の小型化への意向を聞いてもらいたい。

防災・災害対策特別委員会

◎2月19日(月)開催

①大規模災害時における問題調査

避難所に関して、備蓄品、日常生活への支援、要配慮者への支援、2次避難所、避難所運営マニュアルなどについて市担当部から聞き取り調査を行いました。委員からの主な意見は次の通りです。

○避難所ごとにレイアウトなどを定めたマニュアルが必要だと思う。

○避難所の段ボールベッドなど

の備蓄数は、地域の被害想定に応じて調整してほしい。

議会改革・活性化調査  
特別委員会

◎1月30日(火)・2月13日(火)開催

議会改革・活性化に係る調査について、次の検討項目について協議をしました。

○議会の運営に関すること

現在、請願提出者からの趣旨説明制度がないため、説明者の出席人数、説明時間、質疑などを定めた制度を作ることについて協議しました。

また、現在、議会や委員会の傍聴時に議案書を見ることができないため、議案書を開会前にホームページに掲載し、傍聴席で見ることができるようになることのほか、ホームページで請願の趣旨、項目を公開し、傍聴席で見ることができるようになることについて協議しました。

同特別委員会で取りまとめた内容は、議会運営委員会にて再度協議し、議案および請願の趣旨、項目の傍聴席での閲覧は、2月議会から実施し、請願の趣旨説明制度は令和6年度から実施することとなりました。